

令和4年度 第3回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立金岡高等学校
校長名	高崎 克司

開催日時	令和5年2月21日(火) 14:00～15:30
開催場所	大阪府立金岡高等学校 校長室
出席者(委員)	山東委員 西川委員 西村委員 鶴山委員 青島委員
出席者(学校)	高崎校長 石川事務長 澤田教頭 門内首席 藤本首席 奥野一教諭(第三学年主任) 松本展教諭(第二学年主任) 高木教諭(第一学年主任) 沼元教諭(書記)
傍聴者	なし
協議資料	・令和4年度「学校評価」および令和5年度「学校経営計画」 ・令和4年度大学・短大進路報告 ・学校教育自己診断結果 ・各学年「学年通信」 ・PTA新聞「かなおか」
備考	

議題等(次第順)	
<p>1) 令和4年度「学校評価」および令和5年度「学校経営計画」策定に向けて 2) 令和4年度卒業生進路について(経過報告) 3) 学校教育自己診断の結果および経年変化について 4) 各学年の近況報告 5) その他</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>実施要項第4条(保護者からの意見)に係る報告 現時点において、保護者からの意見はない</p> <p>1) 令和4年度「学校評価」および令和5年度「学校経営計画」策定に向けて ・令和4年度「学校評価」について どの項目も全体的にいい結果で、達成状況は良かった。しかし、学力指標のGTZが低いことや通学時の事故件数が多いことなど来年度以降に課題がの残る項目もある。</p> <p>(質問) ・交通事故で大きな事故はなかったのか。 →大きい事故はなかった。車との接触などは警察へ届け出をしている。北堺警察署による交通安全指導講演会を実施した。 ・次年度の語学研修は実施できるのか。 →高石高校、美原高校と合同で実施しているオーストラリアへの海外語学研修は情勢を踏まえて中止が決定した。今年度と同様に国内での語学研修の実施を検討中。</p> <p>・令和5年度「学校経営計画」について 昨年度と大きな変更はないが、スクール・ミッションの再定義にともない、6つの力の育成がなされるよう変更している。</p> <p>(意見) ・めざす学校像が全面改訂されているが、令和4年度までしばらく使われ、生徒にアナウンスしていた「ゼロ・プラス・ワン(0+1)」も発展・継承してもらいたい。 →今年度にスクール・ミッションの再定義を行ったので、それを次年度のめざす学校像に移行期であるが反映させた。「ゼロ・プラス・ワン(0+1)」の意義は、最後の選択・設計・行動・実現に向けて進みだすことができる生徒の育成に込められている。今後、在籍生徒や中学生にも、その意義がつながっていることがわかるように努めていきたい。</p> <p>・「総合的な探究の時間」では何を学ぶことができ、どのような力が身につくのかを、もっと中学生らにわかりやすく示してほしい。 →各種説明会等で使用する動画や資料等に説明を加える方向で検討したい。</p> <p>2) 令和4年度卒業生進路について(経過報告) 大阪経済大学と近畿大学の年内入試結果が良かったことや、近畿大学、関西学院大学の共通テスト利用での合格者が出たことなど、強気でチャレンジしていく指導が結果につながったと考えている。また、中央大学法学部等、府外の大学の受験者が増加しており、自身の進路をよく考え、大学研究をして受験していることが伺える。46期の卒業生から同志社大学の合格も出ている。</p>	

3) 学校教育自己診断の結果および経年変化について

- ・生徒からの回答では、18項目中12項目で肯定的回答が増加した。「先生は生徒を大切にしている」や「先生に悩み等の相談をしやすい」などの項目で肯定的な数値が高くなった。しかし、「授業がわかりやすい」の項目で減少が見られた。特に1年生の数値が低く、生徒の状況に対応した授業の工夫等が必要である。
- ・保護者からの回答では、15項目中6項目で肯定的回答が増加し、進路指導についての項目で評価が高くなった。低い結果になった「学校行事へ参加」については、コロナ禍の影響が考えられるが、「参加してみたい」という数値が増加していることから、次年度以降、学校行事等への参加要件が緩和されれば、参加が期待できる。
- ・教職員からの回答では、31項目中15項目で肯定的回答が増加した。

(意見)

教員アンケートから働き方に関する数値良くなっているが、一部の人に負担が大きくなっていないか、注視して見守っていただきたい。

4) 各学年の近況報告

- ・1年: 1年間すべての行事を無事に行うことができ良かった。積極的に取り組む生徒が多い。しかし、幼い面もあるので今後さらに成長できるように指導していきたい。
- ・2年: すべての行事が無事にできてよかった。もっと生徒に自主運営をさせる機会を作りたい。1月からはさらに受験の意識を高めている生徒が多く模試も積極的に取り組んでいる。
- ・3年: コロナ禍で1年間すべての行事が無事にできたのは初めてでよかった。進路については最後まで頑張った生徒の結果が良かった。まだ、進路が決定していない生徒もいるので最後まで支援していきたい。

5) その他

- ・働き方改革の一環として、新年度から欠席連絡等については、学校と保護者を結ぶコミュニケーション・システム「さくら連絡網」を導入し、朝の電話当番を廃止する方針であり、ご理解いただきたい。